

森友学園疑惑

徹底解明へ、国民とともに



日本共産党

9億円の国有地を多額で売却した森友学園疑惑に全国で怒りが沸騰。日本共産党は真相解明の先頭でがんばっています。森友学園の小学校建設現場を視察・調査する小池晃書記局長、大阪府議団、豊中市議団=3月5日 メディアも注目です。

安倍首相は、関係者の聴取と国会招致に応じよ!



「しんぶん赤旗」2月25日付

2/24

宮本岳志衆院議員が暴露 土壌改良費用 国と森友学園側が直接交渉

宮本岳志衆院議員は、2月24日の衆院予算委員会で、国と森友学園側が土壌改良工事価格めぐり、直接交渉を行っていたことを暴露。宮本氏は、国と森友学園の小学校の工事を請け負った設計会社社長と建設会社社長が、2015年9月4日に、会合を持っていた事実を指摘。業者側が

高額な埋設物の処理費用を提示するなどしていたやりとりを独自調査で明らかにし、全ての交渉記録の提出を求めました。

国は、「記録は全て破棄した」と答弁。国会内外で「隠ぺいだ」の怒りの声がわきあがりました。

衝撃走る

3/1

小池晃書記局長が「面談記録」示し追及 森友学園が、値引き等求め自民議員に働きかけ

小池晃書記局長は、3月1日の参院予算委員会で、自民党国会議員事務所の面談記録を示し、森友学園の籠池泰典理事長が、財務省や国土交通省に値引きなどを要求していた事実を明らかにしました。「政治家の関与はない」としてきた安倍晋三首相の言明が崩壊しました。

面談記録には、籠池氏が「上から政治力で早く

結論が得られるようお願いしたい。価格を低くしてもらいたい」「賃料および購入額で予算オーバー」「本日財務省担当者から…賃料年4%、約4000万円の提示あり、高すぎる。(2%~2.3%を想定)なんとか働きかけしてほしい」と求めていたことなどが記載されています。結果は、8億1900万円の値引きなど籠池氏の希望通りになっています。



日本共産党森友学園疑惑追及チームの宮本岳志(左端)、辰巳孝太郎、(中央)清水忠史(右から2人目)の各議員=2月27日

3/6

辰巳孝太郎参院議員が新事実示し、批判 不動産鑑定を無視、「見積り合わせ」なし

辰巳孝太郎参院議員は、3月6日の参院予算委員会で、値引きした埋設物の撤去費用問題で追及。国が依頼した不動産鑑定士は「合理性を見だし難く、正常価格の概念から逸脱する」としていたことや、売却額を妥当なものにするため

通常行われる「見積り合わせ」が行われていないことなど、新たな事実を暴露。不当な値引きと超優遇ぶりを明らかにし、真相解明のため籠池氏らの国会招致を強く要求しました。



「しんぶん赤旗」3月7日付



発行:日本共産党大阪府委員会
日本共産党大阪府委員会の見解を紹介しています
2017年3月10日 No.219

大阪市天王寺区空堀町2-3 TEL.06-6762-8771 FAX.06-6762-4659
E-mail:info@jcp-osaka.jp URL:http://www.jcp-osaka.jp/
携帯サイト:http://jcp-osaka/net/mobile.html

